



いわてまち

岩手町教育委員会広報

2023
Spring

R5.3.30 発行



令和5年度 教育行政方針

令和5年度の主な事業を
お知らせします

生涯スポーツの推進

各世代がそれぞれ気軽に日常的にスポーツに親しむことができる環境づくりを推進

- ・事業内容を検討し、誰もが参加しやすいイベントづくりを推進

各種競技スポーツの振興

- ・魅力発信・普及活動に取り組み、競技人口の拡大と競技力向上を図る



文化・芸術の振興

様々な文化活動への支援

- ・多様な文化芸術の鑑賞機会を提供
- ・文化芸術団体等の町民の自主的な活動を支援

町民に親しまれる石神の丘美術館の運営

- ・開館30周年を記念した企画展の開催
- ・花とアートの森では、多様な植栽で四季折々の表情を見せる工夫をし、さらなる魅力の向上を図る

文化財の保護



- ・指定文化財の適正な保護、その他文化財の調査
- ・旧久保小学校を活用した歴史文化館の整備に向けた実施設計
- ・郷土芸能などの保存団体の発表機会の確保、後継者育成支援

国際交流の推進

アイルランドの情報発信・文化学習

- ・アイルランド関連イベントの開催
- ・国際的な視野を持ち活躍できる次世代の育成や様々な分野での交流への発展を目指す



学校教育の充実

確かな学び、豊かな学びの推進

- ・「分かる授業」と「学習意欲の向上につながる授業」の実践・改善
- ・「GIGAスクール構想」に基づくICT教育の推進
- ・「持続可能なまちづくり」の考え方を取り入れた主体的・創造的に取り組む資質・能力の育成
- ・いじめ防止対策推進法に基づき、いじめの未然防止を最優先に対応

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）

- ・地域との「共創」による魅力ある学校づくり

子どもの安全確保

- ・地域全体での「おはよう おかえり8・3運動」
- ・通学路安全点検による登下校時の安全確保
- ・安全でおいしい給食の提供

学習環境の整備

- ・沼宮内小学校の大規模改修、沼宮内中学校の屋内消火栓配管改修

中学校部活動の地域移行

- ・町体育協会と連携し、順次部活動の地域移行を推進

新設統合中学校整備

- ・令和10年4月開校予定の新設統合中学校校舎等施設整備の計画的な推進

社会教育の充実

学校を中心とした、地域全体で子どもたちを育てる体制づくり

- ・各中学校区にコミュニティ・スクールを導入し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える活動ができるよう学校と連携・協働

生涯学習の推進

- ・公民館等で住民の学習ニーズや地域課題に応じた講座を提供

岩手町文化財展開催



令和5年3月4日から、石神の丘美術館でおよそ2年ぶりとなる第4回岩手町文化財展「北緯40度の仏教文化」が開催中です。館内には、町内で発見された平安時代の仏教関連の遺物などが展示されており、中には大変貴重な資料もあります。

平安時代後半（11世紀頃）、岩手町は豪族・安倍氏が統治していた「奥六郡」に属していました。今回の展示では、安倍氏と岩手町の関連について紹介しています。詳しいことは説明されていますが、遺物からは岩手町に安倍氏の拠点が存在し、平安時代には町内に仏教文化が広がっていたことが考えられています。文化財展は、4月9日まで開催中です。この機会に、「仏教文化」を切り口として岩手町の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

土の中に埋まっている土器などから、昔の生活の様子を推測するのが「考古学」です。しかし、昔のことはその当時の人にしかわかりません。

皆さんも、展示を見て当時の様子を考えてみてください。

その考えが実は真実、なんてこともあるかもしれませんよ。

スガオサ先生



遺跡や歴史に詳しい。普段は社会教育課で仕事をしている。



→会場に入ると、大きな仏像の絵が目を引きまします

庶民に仏教が広がったのは、一般的には鎌倉時代だといわれていて、平安時代に庶民にまで仏教が浸透していたかはまだわかっていないんだよ。

展示資料の一部をご紹介します

ずいかそうほうはちりょうきよう 瑞花双鳳八稜鏡

形が花びら8枚の花をかたどり、先が尖って八角形のように見える鏡。大森どじの沢小堂跡遺跡から出土。当時の権力者が寺に奉納したと推測される。

らほつ 螺髪

仏像頭部の丸い粒の部分。黄金堂遺跡から数多く発見され、大きさから、かつて丈六仏*があったと推測される。

*丈六仏(じょうろくぶつ)：立像で約4.8m、坐像で約2.4mの高さがある仏像。

ご感想やご意見など、お気づきの点がございましたら下記までお問い合わせください。

【編集・発行】岩手町教育委員会社会教育課 〒028-4395 岩手町大字五日市10-44

電話：0195-62-2111（内線344・352）FAX：0195-62-2032 メール：shakyo-1@town.iwate.iwate.jp

教育を高めて進む町づくり大会

「教育を高めて進む町づくり大会」が1月22日、森のアリーナで行われ、PTA関係者や自治振興会長・教職員ら178人が参加しました。

開会式では、町PTA連合会の表彰と町人権標語コンクールの表彰が行われ、各表彰受賞者に表彰状が贈呈されました。その後、児童生徒の成果発表、「花巻北小中学校区コミュニティ・スクール」についての発表が行われました。



開会行事で町民憲章を朗読する遠藤ひよりさん(一方井中2年)



178人の関係者が参加

表彰

第9回岩手町人権標語コンクール



町長賞 『つなげよう 心のタスキ 広がる輪』
立花 瑛杜さん(川口小6年)



町校長会長賞 『人生の 主役は君だ 胸を張れ』
畠山 拓実さん(川口小6年)

岩手町PTA連合会表彰



代表受領者 田中文江さん(一方井小)

成果発表

各種コンクールで入賞した3名が発表を行いました。堂々と大きな声で発表する姿に会場からは大きな拍手が送られました。また、第9回岩手日報小学校書展、第16回岩手日報中学校書展で入賞した作品が展示されました。



山口 大海さん (沼宮内小1年)

第41回全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会 奨励賞 『日常化の恐ろしさ』



荒屋 柊花さん (沼宮内中1年)

作品展示

第9回岩手日報小学校書展 第16回岩手日報中学校書展 入賞作品(全23点)



第68回青少年読書感想文 岩手県コンクール低学年の部 入選 『おすしのひみつって おもしろい』



今松 梨夏さん (一方井小4年)

第68回青少年読書感想文 岩手県コンクール中学年の部 優良賞 『わたしのココロ』



発表「花巻北小中学校区 コミュニティ・スクール」

令和4年度 5月17日 第1回「学校運営協議会」開催

【地域コーディネーターの業務】
会議の案内文書の作成・発送、
当日の会議資料の作成・印刷

- 1) 委員委嘱
- 2) 地域コーディネーター委嘱
- 3) 報告
 - ・地域学校連携活動について
 - ・4～5月の活動について
 - ・小中連携について
- 4) 協議
 - ・提案「来賓の削減」について
 - ・熟議

「地域総がかりで 子どもを育むために」

地域学校連携事業 ～地域人材による教育活動～
桜台小学校 1学期(4月)

安全見守り：「3年・まちたんけん」(移動支援、2回計10名)

佐藤敦士先生の発表資料より抜粋

今年度、一方井地区をモデル地区としてスタートしたコミュニティ・スクール。一方井小学校・中学校では、一方井営農組合からの支援を得て実施した「農業体験」など、地域と学校の協働活動を通して、子どもたちの育みを充実させる取組みが行われました。

さんの役割がとても大切であること③岩手町の3つの中学校区でコミュニティ・スクールを進める上で、花巻市の実践がたいへん参考になるなどの話がありました。

参加者からは、「地域とともにある学校について」、「教育振興運動の課題を解決し進化したコミュニティ・スクールを目指してほしい」と意見が出され、とても充実した会になりました。

地域学校連携事業 ～地域人材による教育活動～
花巻北中学校 1学期(7月)

家庭科：「浴衣の着付け」学習支援(4名)

地域による教育活動 ～「PTA活動」として～

夏休み・冬休み期間中の「寺子屋学習会」(指導：地域人材2名)

今大会では、発表者として、花巻北小中学校区学校運営協議会から花巻北中学校校長佐藤敦士先生、地域コーディネーター千葉雅世先生を招き、「花巻北小中学校区コミュニティ・スクール」について話をさせていただきます。発表の要旨は、①学校運営協議会を立ち上げるための設立準備委員会の設立②小中学校連携のための取組み ア「まなびフェスト」イ「家庭学習の在り方」ウ「読書推進」エ「情報メディアとのつきあい方」③桜台小学校・花巻北中学校の地域連携事業④地域と学校をつなぐ「地域コーディネーター」の役割など、具体的に話されました。助言者の盛岡教育事務所主任社会教育主事 丹康浩先生からは、①花巻北小中学校区は、コミュニティ・スクール立ち上げに向けて理解者・協力者を増やす取組みを十分に行ってきたこと②地域コーディネーター千葉



助言者の丹康浩先生



(左から)発表者の佐藤敦士先生、千葉雅世先生



司会進行を務めた菅原雅之社会教育指導員